



## 2021年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年4月5日

上場会社名	株式会社 ダイセキ	上場取引所 東 名
コード番号	9793	URL <a href="https://www.daiseki.co.jp">https://www.daiseki.co.jp</a>
代表者（役職名）	代表取締役社長（氏名）柱 秀貴	
問合せ先責任者（役職名）	執行役員企画管理本部長（氏名）片瀬 秀樹	TEL (052) 611-6322
定時株主総会開催予定日	2021年5月27日	配当支払開始予定日 2021年5月28日
有価証券報告書提出予定日	2021年5月28日	
決算補足説明資料作成の有無	有	
決算説明会開催の有無	有（アナリスト・機関投資家向け）	

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年2月期の連結業績（2020年3月1日～2021年2月28日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2021年2月期	51,530	△4.7	10,242	△5.7	10,451	△5.2	6,521	△7.4
2020年2月期	54,088	5.4	10,865	19.3	11,025	19.8	7,044	15.2

（注）包括利益 2021年2月期 6,981百万円（△6.5％） 2020年2月期 7,473百万円（19.1％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2021年2月期	152.37	—	9.0	11.1	19.8
2020年2月期	164.68	—	10.4	12.4	20.0

（参考）持分法投資損益 2021年2月期 一百万円 2020年2月期 一百万円

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2021年2月期	95,756	80,717	77.2	1,728.53
2020年2月期	92,050	76,313	76.0	1,636.76

（参考）自己資本 2021年2月期 73,992百万円 2020年2月期 70,017百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	9,784	981	△3,049	33,663
2020年2月期	9,633	△11,964	△450	25,946

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2020年2月期	—	23.00	—	33.00	56.00	2,395	34.0	3.5
2021年2月期	—	28.00	—	28.00	56.00	2,397	36.7	3.3
2022年2月期（予想）	—	28.00	—	28.00	56.00		32.3	

### 3. 2022年2月期の連結業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	29,300	13.2	5,770	15.6	5,840	13.6	3,730	18.9	87.13
通期	56,600	9.8	11,400	11.3	11,500	10.0	7,400	13.4	172.87

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
② ①以外の会計方針の変更： 無  
③ 会計上の見積りの変更： 無  
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期	43,000,000株	2020年2月期	43,000,000株
② 期末自己株式数	2021年2月期	193,355株	2020年2月期	221,669株
③ 期中平均株式数	2021年2月期	42,797,745株	2020年2月期	42,772,937株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年2月期の個別業績（2020年3月1日～2021年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	30,862	△7.9	8,221	△7.5	8,384	△7.4	5,571	△10.8
2020年2月期	33,545	4.4	8,896	7.2	9,063	7.3	6,248	4.4

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期	130.18	—
2020年2月期	146.09	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2021年2月期	75,444		67,021	88.8			1,565.67	
2020年2月期	72,540		64,039	88.2			1,497.00	

(参考) 自己資本 2021年2月期 67,021百万円 2020年2月期 64,039百万円

2. 2022年2月期の個別業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期（累計）	17,220	9.3	4,640	6.4	3,190	14.4	74.52	
通期	34,180	10.7	9,170	9.3	6,320	13.4	147.64	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。上記の業績予想に関する事項については、添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見直し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による海外諸国でのロックダウン（都市封鎖）や移動禁止措置等の発令により、世界経済が大きく下振れたため、大きく縮小することとなりました。しかしながら年度後半からは中国を先頭に、欧米諸国も徐々に新型コロナウイルス感染症に対する対策や、落ち込んだ経済に対する積極的な金融政策や財政政策を打ち出すことにより、景気は回復局面を迎えることとなりました。

こうした経済情勢下ではありましたが、当社グループの主力事業である工場廃液を中心とした産業廃棄物の処理業は、国内鉱工業生産が2020年5月に底を打った後に回復傾向が続いている状況を受け、夏場以降、徐々に受注量が回復してまいりました。また、年初に急落した原油価格も夏場以降は回復したため、当社の販売するリサイクル燃料価格も安定を取り戻しました。このような外部環境の変化を受け、業績は8月を底として回復傾向を示してまいりました。さらにはコロナ禍で営業活動は制約を受ける中ではありましたが、引続き国内各エリアにおいてシェアアップを図ることにより、事業を拡大してまいりました。また、近年頻発する自然災害への復旧作業にも迅速に対応できる体制を引続き強化することにより、お客様や行政、住民の皆様からの信頼をさらに高めてまいりました。

前連結会計年度から受注単価の下落により採算が悪化した株式会社ダイセキ環境ソリューションが手掛ける土壌汚染処理関連事業は、当連結会計年度前半においては、いわゆるコロナショックにより市場が急速に縮小したため、さらなる受注単価の下落を招くなど外部環境が大幅に悪化しました。特に、一般的な汚染土壌処理事業の採算は大幅に悪化したため利益率は低下いたしました。しかしながら、営業活動が通常に戻り始めた年度後半からは、得意とするコンサルティング事業を含めた付加価値の高い案件の獲得が再開され、全体の採算が改善傾向となり、第2四半期を底にして業績は回復傾向を示しました。

また、株式会社ダイセキMCRが手掛ける鉛リサイクル事業は、大きく下落した鉛価格が2020年5月に当面の底を付けた後、緩やかな上昇局面となり、また工場稼働も順調に推移し採算が改善したため、通期では減収となったものの増益を確保しました。

システム機工株式会社が手掛ける大型タンク等の洗浄事業は、第1四半期こそ4月に発出された緊急事態宣言の影響により、工事の延期や受注の遅れにより業績が低迷しましたが、第2四半期以降は通常の状態に戻り、順調に事業を推進いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高51,530百万円（前年同期比4.7%減）、営業利益10,242百万円（同5.7%減）、経常利益10,451百万円（同5.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益6,521百万円（同7.4%減）となりました。

当社グループは、環境関連事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産、負債及び純資産の状況

当社グループの総資産は、前連結会計年度末に比べ3,706百万円増加し95,756百万円となりました。これは、資産の部におきましては、主に長期預金1,000百万円が減少したものの、現金及び預金5,069百万円が増加したこと等によります。負債の部におきましては、主に短期借入金670百万円が減少しております。

当社グループの純資産は80,717百万円と前連結会計年度末に比べ4,403百万円増加いたしました。これは主に利益獲得により株主資本が3,989百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動による資金の獲得9,784百万円、投資活動による資金の獲得981百万円、財務活動による資金の支出3,049百万円により、前連結会計年度末に比べ7,716百万円増加し、当連結会計年度末には33,663百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、主に法人税等の支払額3,531百万円等があったものの、税金等調整前当期純利益10,066百万円、減価償却費2,374百万円等により、総額では9,784百万円の収入(前年同期比1.5%増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による支出2,655百万円、投資有価証券の取得による支出2,554百万円等があったものの、定期預金の払戻による収入3,820百万円、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入2,300百万円等により、総額では981百万円の収入(前年同期は11,964百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、主に長期借入れによる収入989百万円等があったものの、配当金の支払額2,610百万円、短期借入金の純増減額670百万円、長期借入金の返済による支出646百万円等により、総額では3,049百万円の支出(前年同期比576.7%増)となりました。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2017年2月期	2018年2月期	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期
自己資本比率(%)	77.8	78.9	76.0	76.0	77.2
時価ベースの自己資本比率(%)	141.2	174.1	137.4	120.0	149.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.4	0.0	0.2	0.4	0.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	1,050.9	1,533.3	3,000.3	1,512.8	1,704.2

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、まず新型コロナウイルス感染症の世界的大流行による影響が、どの程度残るかが懸念されます。世界中でワクチン接種が急ピッチで進められており、その結果により世界経済は大きく変わっていく可能性があります。新型コロナウイルス感染症の最悪期は脱したという見方が一般的であり、国内経済も大きく下振れする可能性は小さくなってきたものと思われまます。

上記の状況を鑑み、次期連結会計年度の業績見通しにつきましては、現在(2021年3月)の国内生産活動の状況が今後も続くことを前提とし、1ドル108円、WT I原油55~60ドル/バレル、LME鉛1,960ドル/トン前提条件として、売上高56,600百万円(前期比9.8%増)、営業利益11,400百万円(同11.3%増)、経常利益11,500百万円(同10.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益7,400百万円(同13.4%増)と予想しております。なお、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は2期ぶりに過去最高を更新する計画であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは国際的な事業展開や資金調達を行っておらず、日本国内を主たる事業の活動地としているため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	28,783	33,852
受取手形及び売掛金	9,071	8,916
有価証券	1,310	403
たな卸資産	2,140	1,862
その他	791	322
貸倒引当金	△4	△6
流動資産合計	42,093	45,351
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,048	20,360
減価償却累計額	△9,249	△9,920
建物及び構築物(純額)	9,798	10,439
機械装置及び運搬具	23,915	24,219
減価償却累計額	△19,705	△20,509
機械装置及び運搬具(純額)	4,210	3,709
土地	24,059	24,154
建設仮勘定	494	584
その他	1,466	1,581
減価償却累計額	△1,040	△1,135
その他(純額)	426	445
有形固定資産合計	38,988	39,334
無形固定資産		
のれん	420	343
その他	302	293
無形固定資産合計	722	637
投資その他の資産		
投資有価証券	7,218	8,338
長期預金	1,000	—
繰延税金資産	1,001	1,229
その他	1,043	871
貸倒引当金	△16	△7
投資その他の資産合計	10,246	10,433
固定資産合計	49,957	50,404
資産合計	92,050	95,756

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,195	3,542
短期借入金	1,650	980
1年内返済予定の長期借入金	606	802
未払法人税等	2,054	1,850
賞与引当金	386	405
その他	3,167	3,288
流動負債合計	12,060	10,868
固定負債		
長期借入金	2,178	2,325
役員退職慰労引当金	271	8
退職給付に係る負債	1,001	1,065
その他	224	772
固定負債合計	3,676	4,170
負債合計	15,737	15,039
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,382	6,382
資本剰余金	7,116	7,147
利益剰余金	56,797	60,708
自己株式	△376	△329
株主資本合計	69,919	73,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104	83
退職給付に係る調整累計額	△6	△0
その他の包括利益累計額合計	98	83
非支配株主持分	6,295	6,724
純資産合計	76,313	80,717
負債純資産合計	92,050	95,756



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
売上高	54,088	51,530
売上原価	36,963	35,205
売上総利益	17,124	16,324
販売費及び一般管理費		
運賃	838	706
役員報酬	540	562
給料手当及び賞与	2,039	2,090
賞与引当金繰入額	135	147
退職給付費用	113	151
役員退職慰労引当金繰入額	15	6
福利厚生費	458	457
賃借料	176	181
減価償却費	75	111
貸倒引当金繰入額	△10	△3
試験研究費	94	102
その他	1,781	1,565
販売費及び一般管理費合計	6,259	6,082
営業利益	10,865	10,242
営業外収益		
受取利息	59	54
受取配当金	14	19
受取保険金	48	78
受取地代家賃	0	4
出資金運用益	20	7
投資事業組合運用益	—	16
その他	28	35
営業外収益合計	172	216
営業外費用		
支払利息	6	5
保険解約損	—	2
その他	6	0
営業外費用合計	12	8
経常利益	11,025	10,451
特別利益		
固定資産売却益	41	21
補助金収入	55	—
その他	0	—
特別利益合計	96	21

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
特別損失		
固定資産売却損	128	0
固定資産除却損	64	66
減損損失	23	—
固定資産圧縮損	55	—
役員退職慰労金	—	339
特別損失合計	271	405
税金等調整前当期純利益	10,850	10,066
法人税、住民税及び事業税	3,396	3,330
法人税等調整額	△31	△233
法人税等合計	3,364	3,096
当期純利益	7,485	6,970
非支配株主に帰属する当期純利益	441	449
親会社株主に帰属する当期純利益	7,044	6,521

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
当期純利益	7,485	6,970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	8
退職給付に係る調整額	△10	2
その他の包括利益合計	△11	11
包括利益	7,473	6,981
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,028	6,506
非支配株主に係る包括利益	445	475

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,382	7,097	51,848	△404	64,924
当期変動額					
剰余金の配当			△2,095		△2,095
親会社株主に帰属する当期純利益			7,044		7,044
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		1			1
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		17		29	47
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	19	4,948	27	4,995
当期末残高	6,382	7,116	56,797	△376	69,919

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	110	3	114	5,919	70,957
当期変動額					
剰余金の配当					△2,095
親会社株主に帰属する当期純利益					7,044
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					1
自己株式の取得					△1
自己株式の処分					47
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6	△9	△15	375	359
当期変動額合計	△6	△9	△15	375	5,355
当期末残高	104	△6	98	6,295	76,313

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,382	7,116	56,797	△376	69,919
当期変動額					
剰余金の配当			△2,610		△2,610
親会社株主に帰属する当期純利益			6,521		6,521
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		1			1
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		29		48	78
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	31	3,911	47	3,989
当期末残高	6,382	7,147	60,708	△329	73,909

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	104	△6	98	6,295	76,313
当期変動額					
剰余金の配当					△2,610
親会社株主に帰属する当期純利益					6,521
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					1
自己株式の取得					△1
自己株式の処分					78
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△20	5	△14	428	414
当期変動額合計	△20	5	△14	428	4,403
当期末残高	83	△0	83	6,724	80,717

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	10,850	10,066
減価償却費	1,947	2,374
減損損失	23	—
のれん償却額	76	76
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△48	△7
賞与引当金の増減額(△は減少)	30	18
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11	△263
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	44	68
受取利息及び受取配当金	△74	△73
支払利息	6	5
補助金収入	△55	—
固定資産売却損益(△は益)	87	△20
固定資産除却損	64	66
固定資産圧縮損	55	—
出資金運用損益(△は益)	△20	△7
投資事業組合運用損益(△は益)	—	△16
保険解約損益(△は益)	—	2
役員退職慰労金	—	339
売上債権の増減額(△は増加)	△963	163
たな卸資産の増減額(△は増加)	△203	278
仕入債務の増減額(△は減少)	496	△652
未払消費税等の増減額(△は減少)	669	△52
その他	△436	850
小計	12,561	13,214
利息及び配当金の受取額	90	106
利息の支払額	△6	△5
法人税等の支払額	△3,012	△3,531
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,633	9,784
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,850	△173
定期預金の払戻による収入	2,820	3,820
投資有価証券の取得による支出	△1,942	△2,554
保険積立金の積立による支出	△19	△19
保険積立金の解約による収入	48	107
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	718	2,300
有形固定資産の取得による支出	△10,819	△2,655
有形固定資産の売却による収入	44	69
無形固定資産の取得による支出	△34	△12
補助金の受取額	55	—
その他	12	99
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,964	981

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	430	△670
長期借入れによる収入	2,000	989
長期借入金の返済による支出	△653	△646
配当金の支払額	△2,095	△2,610
非支配株主への配当金の支払額	△55	△58
自己株式の取得による支出	△1	△1
その他	△74	△51
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△450</b>	<b>△3,049</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,782	7,716
現金及び現金同等物の期首残高	28,729	25,946
現金及び現金同等物の期末残高	25,946	33,663

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)及び当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)及び当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高であって、連結損益計算書の売上高の10%を占める顧客が存在しないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)及び当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)及び当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

該当事項はありません。



(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)		当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	
1株当たり純資産額	1,636円76銭	1株当たり純資産額	1,728円53銭
1株当たり当期純利益	164円68銭	1株当たり当期純利益	152円37銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	7,044	6,521
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益(百万円)	7,044	6,521
普通株式の期中平均株式数(株)	42,772,937	42,797,745

(重要な後発事象)

該当事項はありません。